

# やまばと通信

2015.3.1 発行  
第 206 号  
多摩市立図書館  
042-373-7955



## 「図書館 おはなしの広場」

トピックス 1

ベルブ永山 談話・軽読書コーナーにて 平成 26 年 12 月 21 日開催

ご協力／なかよし文庫、多摩市文庫連絡協議会（写真↑）

図書館に来なくても、「おはなし会」を楽しめるようにと、オープンスペースに特設舞台を作り「おはなし会」を開催しました。チラシを見て来られた親子や偶然通りかかった大人の方など、多くの方々に観てもらえました。

これからも、図書館の外で開催する機会を設けます。また「おはなし会」のバリエーションも増やしていきたいと考えています。お楽しみに。

## ☆☆第7回子ども読書まつり《ほんともフェスタ》

### ～ほんはともだち ほんにとともだち～☆☆

子どもの読書活動の推進をテーマとして、子どもの本の展示や紹介をはじめ、子どもが本やおはなしに親しむことができるような企画を、毎年3月に全市的に実施しています。現在、各図書館にて開催中（3月31日まで）。

#### 【これからの主なイベント】

##### ■絵本作家・編集者 講演会

テーマ 心の中に育てよう！（びっくり）と？（はてな）のアンテナ  
～読書習慣と学力～

講師 後路好章さん（多摩市在住）

元アリス館編集長。三省堂国語教科書編集委員。

日時 3月22日（日）午後1時30分～3時30分

会場 図書館本館2階 閲覧室（定員60名）

対象 主に小学生の保護者の方等

申込み不要、ただし先着順

##### ■展示（市立小・中学校、ボランティア団体の読書活動等の紹介など）

会場	開催期間
グリナード永山 2階正面入口広場	3月4日（水）午前10時から 3月8日（日）午後9時まで
関戸図書館 活動室	3月13日（金）午前10時から 3月18日（水）午後7時30分まで
図書館本館 子ども図書室前	3月22日（日）午前9時30分から 3月31日（火）午後6時

##### ■エンディングイベント（協力団体による「特別なおはなし会」など）

会場 図書館本館

3月28日（土）

① タペストリーを作ってあそぼう <多摩市文庫連絡協議会>

午後0時30分～2時（2階講座室） 対象：幼児～大人

② 外国語絵本の読み聞かせ <多摩市国際交流センター>

午後2時～3時（児童コーナー） 対象：幼児～大人

③ 英語絵本の読み聞かせと多摩の昔話の紙芝居 <大妻女子大学 図書館サークル OLIVE>

午後3時～3時45分 対象：幼児～大人

3月29日（日）

① 日本語と英語と中国語の「おはなし会」 <The Witches>

午後2時～2時45分（児童コーナー） 対象：幼児～大人

② 「昔話を聞くおはなし会」 <多摩おはなしの会>

午後3時～4時（へなそうのへや） 対象：小学生～大人

\*いずれも申込み不要

#### ＝ 中学生の読み聞かせ ＝

#### トピックス2

昨年の12月22日、多摩中学校の図書委員さんたちがお隣の多摩第一小学校へ出かけ、読み聞かせをしました。この催しを図書館職員も見学させていただきました。

この催しは、図書委員会の活動として5年ほど前から取り組まれているそうです。中学生たちは、学校図書室で最後の練習をした後、緊張した面持ちで小学校へ出かけました。小学校では、1年生の皆さんが床に座り、お兄さんやお姉さんの訪問を待っていました。楽しい時間はあっという間に過ぎてしまいました。「私たちはいろいろな本を読み楽しんでます。皆さんもたくさん本を読んでください」という中学生からのメッセージは、小学生の心にきっと届いたことと思います。帰り道、ちょっと誇らしげな中学生の姿が頼もしく感じられました。このほかにも市内には、小学生が保育園児に読み聞かせを行っている学校もあります。これからも本を通した子どもたちの活動が広がっていくことを願っています。

## 地域資料係から

### 「開発」から「再生」へ ～多摩ニュータウンの再生に向けて～

多摩市では平成25年から「多摩ニュータウン再生検討会議」を開催しており、その報告会として去る2月4日に「多摩ニュータウン再生シンポジウム」が開かれました。

それに伴い、本館では2月に、計画から50年を迎えた多摩ニュータウンの開発と再生についての紹介パネルと関連資料の展示を行いました。



展示は3月1日で終了しましたが、関連資料のリストは本館で配布をしていますので、リストをご覧の上ぜひ資料をご利用ください。

資料リストから：(共に2014年刊、多摩市都市整備部都市計画課)

『多摩ニュータウン再生に関する検討会議運営業務委託報告書』『多摩ニュータウン再生シナリオー多摩ニュータウン再生方針に向けてー』

## 資料紹介

### 『本について授業をはじめます』

永江 朗／著 少年写真新聞社 2014年

児童向けに書かれていますが、大人の方にもお勧めしたい本です。

1時間目：ぼくらのもともと本が届くまで

2時間目：本のルーツをたどる旅

3時間目：本と仲よくなるには という授業内容。

特に3時間目は、面白い内容になっています。読書のすすめでは、最初から最後まで全部読まなくてもいい、つまらないと思ったら途中でやめていい(でも我慢して読んでいくと面白くなることもある)など、本と付き合うコツが書かれています。

最後に、本は書くもの、自分で作るもの、として作家デビューを勧めています。まだ会ったこともない誰かが読んでくれる、それが本だと。

本のことを知ると、本を読むのが楽しくなる・・・ぜひこの本に出会ってほしいです。